

幼小接続 取組リーフレット

～小学校へつなげよう！幼児期の学びと育ち～



○富山県

取組の進め方（例）

1 実態把握

- 校区的実態をチェックしてみましょう。

「R4 幼小接続取組リーフレット～スタートカリキュラム作成への道～」の『確認☑（チェック）シート』（P6）をご利用ください。

<https://www.pref.toyama.jp/documents/33325/setuzokuri-hur5nen4gatu.pdf>



2 実態に応じた取組

- モデル校区的取組（本紙：P2～6）を参考に、実態に応じた取組を実践してみましょう。



○富山県

近隣園・所の保育者と小学校教員で、保育や授業を見合うことから始めましょう。
そして、子どもの姿をとおして語り合うなどして、相互の理解を深めましょう。

- ※1 「接続取組カレンダー」（P2～4）の交流活動等について、実際と異なる時期に記載したものとあります。モデル校の取組を参考に、各校の実態に合わせて、交流活動等を計画しましょう。
- ※2 スタートカリキュラム等の詳細は、県HPから確認できます。（URL等はP5にあります）

3 検証・改善

- 取組を振り返り、改善点を次年度に生かしましょう。

<ぜひ、ご活用ください>

●R3 幼小接続取組リーフレット

<https://www.pref.toyama.jp/documents/26003/setuzoku.pdf>



●R4 幼小接続取組リーフレット～スタートカリキュラム作成への道～

<https://www.pref.toyama.jp/documents/33325/setuzokuri-hur5nen4gatu.pdf>



●R4 モデル校区スタートカリキュラム例

<https://www.pref.toyama.jp/3002/r4sutakari.html>



●「わくわく・きときと」接続ガイド - 改訂版 -

<https://www.pref.toyama.jp/documents/39381/r5gaido-kaitei.pdf>



富山県教育委員会
富山県幼児教育センター

令和6年4月

－1－

架け橋期の接続カリキュラム【Q 校区】

合同研修会では、まず、3つの園と小学校で教育目標や「目指す子ども像」を共有しました。そして、架け橋期の2年間で目指す子どもの姿を話し合いました。



時期	5歳児		小学校 1年生	
	環境を通して行う教育（遊びを通して総合的な学び）		教科教育（自覚的な学び）	
学びのスタイル	期		期	
	4月～9月	10月～3月	4月～9月	10月～3月
目指す子どもの姿	○生活の流れに見通しをもち、その場にあつかわしい行動を考える。 ○遊びを通して友達との関わりを深める。 ○感じたこと、考えたことを自分なりに表現して楽しむ。		○新しい集団での生活に慣れ、小学校のきまりや約束を守って活動する。 ○新しい友達と触れ合ったり話をしたりして親しみをもつ。 ○生活や学習の中で様々な表現方法を用い、自分の思いや考えを表す。	
（一）学びの開始の準備ができて、育つてほしい姿を軸として	・1日の生活に見通しをもって過ごす。 ・1日の生活に見通しをもって、自分たちで進めようとする。 ・健康や安全について興味をもち、自分の体を大切にすることにも挑戦したりしようとする。 ・いろいろな活動や遊びにおいて、自分の力で最後までやり遂げ、喜びを味わう。 ・自分のことは自分で行い、できないことは保育者や友達の助けを借りてしようとする。 ・友達と関わりの中で、共通の目的をもって協力し合い、物事をやり遂げようとする。 ・仲間との関わりを通して、互いの良さを分かち合い、楽しみながら一緒に遊びを進めていく。 ・ルールや約束や切替が分かり、ルールを守りながら、友達と繰り返し遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達と遊びを進めていく中で自分と友達の考えに折り合いをつけ、よりよい方法を考えだそうとする。 ・就学に向けて交通ルールを守り、安全な歩き方を身に付ける。 ・年下児や地域の人との関わりの中で、親しみをもち、相手の立場を踏まえまて行動しようとする。 ・自分なりの遊びの目的に向かって、必要な物を選んだり、試したり、工夫したりすることを楽しむ。		・1日の流れが分かり、時間や状況を見ながら自分で活動を進める。 ・健康や安全について理解を深め、自分の体を大切にすること。 ・給食の配膳や食事のマナーが分かり、楽しく食べることができる。 ・自分なりに課題をもって学習に取り組むようにする。 ・より難しい課題に向かって取り組もうとする。 ・学習の中で友達と関わり、考えを認め合い、活動をやり遂げることができる。 ・生活や学習の中で、分からないことや困ったことを教師や友達に伝えて解決しようとする。 ・学校での約束やきまりを理解し、それらを守って生活する。 ・友達の思いを分かろうとし、よりよい方法を考え取り組む。 ・通学路や交通ルールが分かり、安全に登下校ができる。 ・上学年や先生と関わり、時と場に応じた行動をしようとする。 ・学校・家庭・地域での人との関わりの中で、人や物を大切にしようとする。 ・思いや願いの実現に向けて試行錯誤しながら考えたり表現したりする。 ・自分自身や自分の生活をよりよくしようと工夫する。	

「架け橋期」とは、「義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間」をいいます。



○富山県

P2～6で紹介したモデル校区的スタートカリキュラムや架け橋期のカリキュラム等の詳細は、県HPに掲載しています。下記のURLからご確認ください。

<https://www.pref.toyama.jp/3002/r5sutakari.html>



研修用動画を合同研修会等でご活用ください！

富山県幼児教育センターでは、幼児教育・小学校教育の円滑な接続に関する理解を深めるための動画を作成しました。合同研修会や、園内・校内研修会、個人での研修等で、是非ご活用ください。

・動画1「幼小接続の重要性」（12分）

URL：<https://youtu.be/AFWmukI2EPM>

・動画2「円滑な幼小接続のために」（15分）

URL：https://youtu.be/pMSyJV4_E2A

・動画3「幼保小の架け橋プログラム」（7分）

URL：https://youtu.be/nTDR_KdBSVo



架け橋期の環境の工夫【N 校区・R 校区】

子どもが安心感をもち、自分の力で学校生活を送ることができるように、子どもの実態を踏まえて小学校1年生の環境を見直し、工夫しました。

ここは、登校後や休み時間等に子どもが自由に活動できるほか、学習等で効果的に活用します。

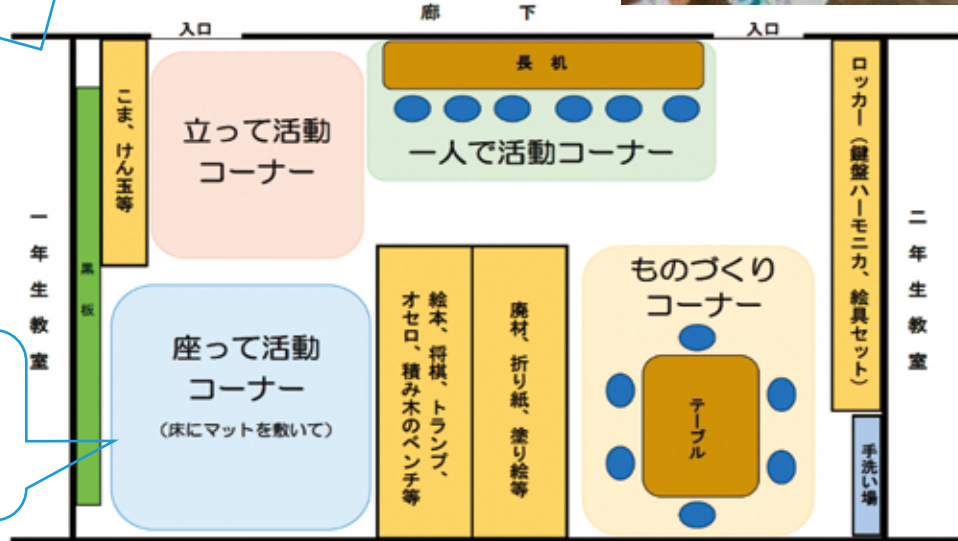


～空き教室を活用して～【N 校区】

1年生教室の隣の空き教室を、「なかよし遊び」の場として活用します。教室のレイアウトや準備物について、保育者と小学校教員が、一緒に考えました。実際の教室を見ながら、子どもの動線を考慮して置く物や位置を考えました。



4月の間、朝の会までの時間に6年生が1年生に読み聞かせをします。



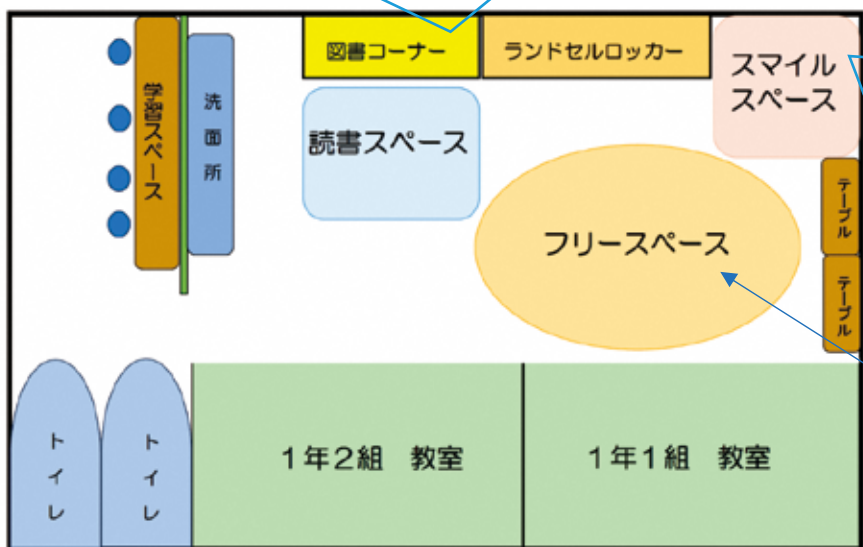
～オープンスペースを活用して～【R 校区】



学校図書館司書が、保育者や小学校教員と情報交換しながら選書し、市内全小学校に共通の本を配架します。学習内容や子どもの発達に応じて、ラインナップを変えていきます。



畳4枚と低いテーブルで構成したコーナーです。個別指導やクルゲダウンの場として活用するなど、子どもの安心にもつながります。オープンスペースなので、教室にいる担任の目も届きます。

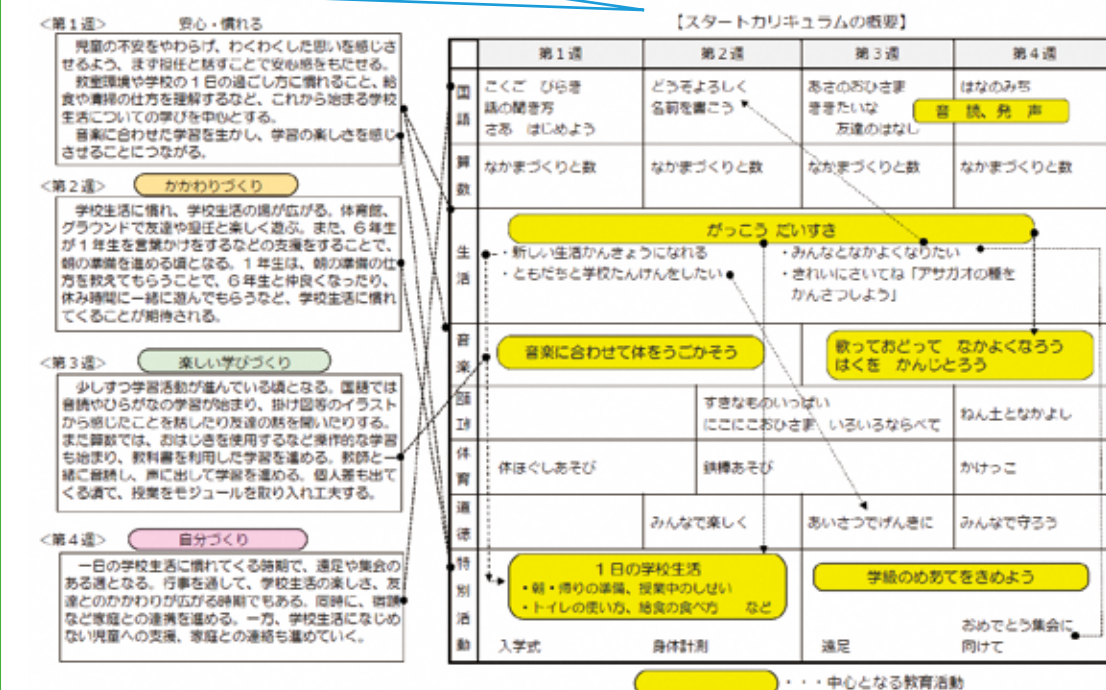


接続取組カレンダー～令和5年度モデル校区取組より～



スタートカリキュラム・全体構想【M校区】

カリキュラム作成会議の際に、保育者と小学校教員が入学当初の学びのイメージを共有するため、また、各週のねらいを明確にし、「自分づくり」「かかわりづくり」「楽しい学びづくり」を意識して取り組むために作成しました。小学校の全教職員の共通理解にも役立ちました。



スタートカリキュラム（第1週）【O校区】

第1週（4月8日～4月13日）

月日	8月	9日	10日	11日	12日	13日
曜日	月	火	水	木	金	土
よてい	入学式		身体測定			
もちもの			・体操服		・算数セット	
朝の会						
1時間め	学 ・にもつをかたづけよう ・へんじのしかた	算 ・てあそび ・うたうたうたうた ・けんきんこえ ・であいさつ ・トイのつかいかた	算 ・てあそび ・うたうたうたうた ・おはなしよんで ・おはなしよんで ・おはなしよんで	算 ・てあそび ・うたうたうたうた ・おはなしよんで ・おはなしよんで ・おはなしよんで	算 ・てあそび ・うたうたうたうた ・おはなしよんで ・おはなしよんで ・おはなしよんで	算 ・てあそび ・うたうたうたうた ・おはなしよんで ・おはなしよんで ・おはなしよんで
2時間め	行 ・にやうがくしき	道 ・みんなでのしく	生 ・しんたいそく ・てい	生 ・ならびつ ・からだほくのうた ・かけこきよう	国 ・クレヨンやバスとなかよし	
3時間め	学 ・しょうがっこうでつかうものはなんぞ ・おはなしをきこ	生 ・がっこうだいすき ・がっこうだいすき ・みんなであそぶ ・うたうたうたうた	生 ・がっこうだいすき ・がっこうだいすき ・みんなであそぶ ・うたうたうたうた	算 ・さんすうのはじまり ・10までのかず	生 ・がっこうだいすき ・がっこうだいすき ・みんなであそぶ ・うたうたうたうた	
4時間め	学 ・きねんしゃんかえり ・あいさつ	学 ・たのしいきょうしき ・きょうしき ・はなはな ・マスカをしよう ・であらう	国 ・みつけたはなそう ・たのしい ・えんぴつ ・うんぴつせんしやう	国 ・かいてみよう ・はじめてのなまえ	算 ・さんすうのはじまり ・10までのかず	

週予定は保護者にも知らせます。事前に持ち物や下校時刻等を伝えるほか、「今日、学校でどんなことをしたの？」と家庭でのコミュニケーションの手がかりになることを期待しています。

スタートカリキュラム例（第3週）【P校区】

第3週（4月22日～4月27日）

運動会に向けて、徐々に準備を進めていけることができるよう、配慮しました。教科との関連等を考えて計画することで、運動会への期待を高めながらスムーズに取り組めると考えました。

月日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
曜日	月	火	水	木	金	土
予定	地域巡回①	地域巡回②	地域巡回③（予備日）		1・2年なかよし学校探検	
持ち物						
朝の会	色団について	色団並びの練習	自由帳 本読み 塗り絵	自由帳 本読み 塗り絵	なかよし活動 紙割り清掃について	
1時間目	国 うたにあわせ てあいうえお	算 5はいくつとい くつ	生 2年生となかよ し学校探検 顔合わせ 園運動会の招待状 をつくらう	国 たのしいこと ばあそび	生活 1・2年 なかよし 学校探検	
2時間目	体 準備体操 80メートル走	国 ききたいな、と もだちのはなし	国 ききたいな、と もだちのはなし	道 あいさつば わー		
長休み						
3時間目	算 かずをかぞえ よう（1～5）	音楽 校歌を歌おう うたうたうた でなかよくな う	園 運動会の招待 状をつくらう	体 準備体操 運動会走順決 め	生活 振り返り	

1・2年生で学校探検をします。いきなり交流するのはなく、事前に顔合わせの時間を設けました。活動の内容から、2時間続きの学習を計画しました。

就学児レースに参加する年長児に送る招待状を作成します。